

川辺地区社協だより 第41号

令和2年3月

発行/川辺地区社会福祉協議会

会長挨拶

平成30年、西日本豪雨災害後1年8ヶ月が過ぎましたが川辺地区ではまだ災害後の復興、復旧、生活再建で大変だと思います。平成から令和元年への川辺社協の活動は他団体とのコラボ活動を含め、計画行事が皆様方のご協力をもって不十分ながら実施できましたことをご報告致します。最後に川辺地区の社会福祉活動。安心、安全な地区に前進するため今後とも皆様方のご協力宜しくお願い致します。

会長 貝原 道男

川辺社協会費について

今年度は西日本豪雨のため社協会費を徴収しませんでした。来年度もまだ復興途中の方が多数おられると思います。よって来年度も、社協会費（倉敷社協、川辺社協）は徴収しません。令和2年度の活動は助成金と福祉基金を活用して行う予定です。

◎ 川辺ウオーキング大会（令和の真備を歩こう）

開催日 11月3日（日） 参加者 52名

西日本豪雨後、最初のウオーキング大会は川辺愛育委員さんとのコラボで開催する事が出来ました。当日はくもり空でしたが川辺分館を出発し復興に向かって着実に歩んでいる真備の町をみんなで歩きました。その後、栄養改善の方々による豚汁を頂いて楽しい一日でした。



○ 川辺ウオーキング大会にて昨年の台風19号および10月24日からの大雨に伴う災害で被災された方々を支援するための義援金の受付を行い1,385円募りました。倉敷社会福祉協議会を通して被災地へ送りました。

◎かわべ地区もちつき大会 川辺社協 共賛

開催日 12月1日(日) 開催場所 川辺分館 駐車場

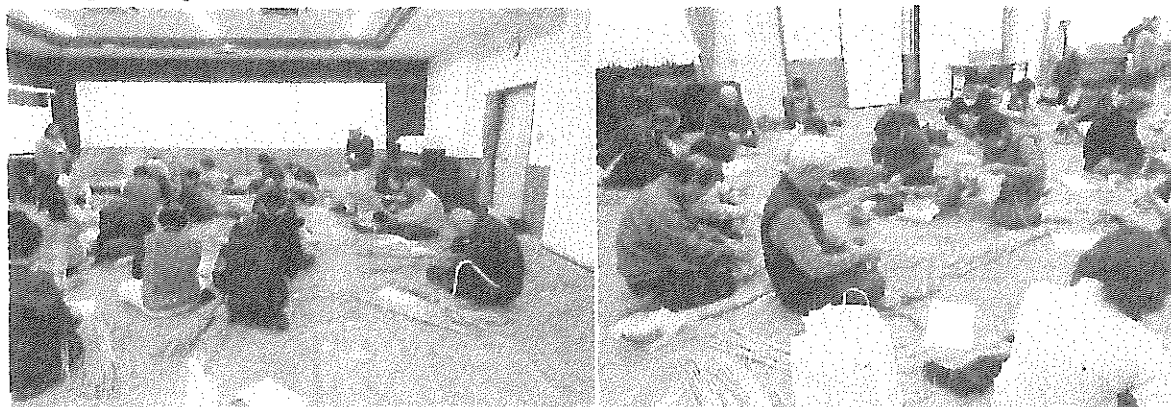
恒例のもちつき大会は好天に恵まれ一般参加者は300人を超えました。
今年神戸から慰問団として、神戸市立神港橋高校生徒が獅子舞いを舞っていただきました。



◎ お飾りづくり

開催日 12月26日(木) 開催場所 川辺分館 参加者 48名

西日本豪雨後、最初のお飾りづくり。参加者は例年より少なかったですが「来年はもっと良い年でありますよう」願いを込めて、皆さん「お飾り」を作っていました。



◎ 放課後子ども教室のお茶会 開催日 3月1日(日) 川辺社協 共賛
新型コロナウイルスのため自粛になりました。

◎ 川辺復興祭 開催日 3月8日(日) 川辺社協 共催
新型コロナウイルスのため開催延期となりました。

◎ 寄付者御芳名紹介

林 啓治 様

手塚山学院泉ヶ丘高等学校 様

(西日本豪雨の義援金として)

善意のご寄付ありがとうございます。福祉活動を推進するために活用させていただきます。